

美しい海を守るために 海のジブンゴト化サポーターズ報告

植物プランクトンとそれを食べる生き物がいて、生き物のつながりができているね

錦川 生物的・化学的調査 結果

調査地点	錦川上流(鹿野)	錦川下流(関戸)	河口(尾津海岸)
主な生物	カワケラ類 ヤマトビケラ類	カワニナ類 ナミウズムシ	タテジマフジツボ マガキ 巻貝
主な微生物	タルケイソウ ツルギミドロ	ケイソウ類 バンドリナ	オオコアマケイソウ セボネケイソウ カイアシ類
水質	COD 6~8 NH ₄ ⁺ 0.2~0.5 NO ₂ ⁻ ~0.005 NO ₃ ⁻ ~0.2 PO ₄ ³⁻ 0.02~0.05	COD 2~4 NH ₄ ⁺ 0.2~0.5 NO ₂ ⁻ ~0.005 NO ₃ ⁻ 0.2~0.5 PO ₄ ³⁻ 0.05~0.1	COD 2 NH ₄ ⁺ 0.1 NO ₂ ⁻ 0.01 NO ₃ ⁻ ~1 PO ₄ ³⁻ 0.01
水質階級(河川)	I (きれいな水)	I~II (きれい~ややきれいな水)	

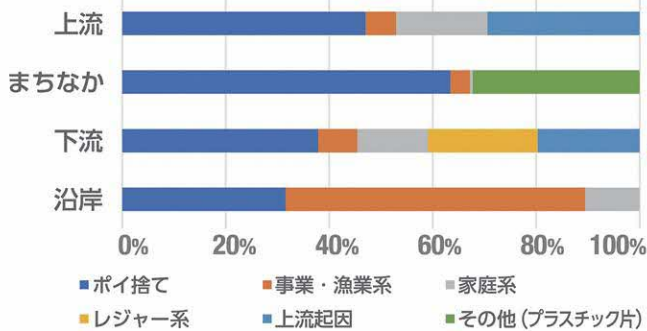
でも...

ゴミは
いろんなところに
隠れていた!

錦川はとても
きれいな川だね

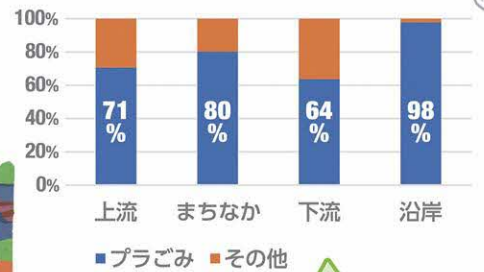
ポイ捨ての
ゴミが多いね

ゴミはどこから来たの?



海のゴミは
どこから来てるん
だろう?

プラスチックゴミの割合



錦川は見た目通り、きれいな川でした。植物プランクトンが豊富で、それを食べる魚などの多くの動物が暮らせる環境が保たれていると感じました。

上流から河口までの調査を通じて、内陸と海とがひとつながりになっていると感じました。それは山からの栄養だけでなく、ゴミについても言えることだと思います。まちなかにすむ私たちの行いが海にまで影響することを知り、自分の生活を改めるきっかけになりました。

なんでこんなところに!?!と思うようなゴミもたくさん見られた。道路から小川へ、小川から大きな川へ、そして海へとゴミが移動していた。

まとめ・感想

一見きれいなようでも、あちこちにゴミが隠れていることに驚きました。中には見えないように隠したものもありショックでした。

陸地のゴミが
川を流れて
海まで運ばれている!

プラスチックゴミは
分解されにくいから
海にたくさん
たまっているんだ!

身近な川や海でゴミ調査をして、とてもよい経験となりました。予想していたよりもゴミが多く、意識されていなかったことに気付かされました。これからは地球全体のことを意識しつつ、自分にできることを少しずつでもやっていきたいです。

海のジブンゴト化サポーターズ /

山口県立岩国高等学校
塩屋恵太郎・坂本恵大・小澤光太郎・正司靖子
末廣春歩・平尾花音・岡本紘美・末谷明香・中島爽良

協力 /

岩国市マイクロ生物館 岩国市環境部 周南市環境生活部
岩国市立灘中学校 総合文化部 生徒一同
岩国市立由宇中学校 ミクロ生物講座 生徒一同

